

- 1, 2号機: 廃止措置中(第2段階)(2016年2月3日～)
 - ・「[浜岡原子力発電所1, 2号機 廃止措置状況\(2021年度第4四半期\)](#)」をご覧ください。
 - ・検査状況については、「[点検情報](#)」をご覧ください。
 - ・2022年6月15日、17日に、当社とEPRI(注1)で廃止措置の技術等について情報交換を実施しました。この情報交換は、廃止措置を進めるうえでの知見を広げ、廃止措置の技術を幅広く取り入れることを目的として、年1回を目安に開催しているものです。今回EPRIからは、廃止措置における最新の研究開発状況や世界の原子力発電所の廃止措置工事の管理方法等を情報提供いただき、当社からは、浜岡原子力発電所の廃止措置の実施状況を情報提供しました。今回、得られた知見を参考にして、今後も廃止措置を安全かつ着実に進めてまいります。
 - 3号機: 定期検査中(2010年11月29日～)・安全性向上対策実施中(地震・津波・重大事故対策等)
 - ・検査状況については、「[点検情報](#)」をご覧ください。
 - 4号機: 定期検査中(2012年1月25日～)・安全性向上対策実施中(地震・津波・重大事故対策等)
 - ・検査状況については、「[点検情報](#)」をご覧ください。
 - 5号機: 定期検査中(2012年3月22日～)・安全性向上対策実施中(地震・津波・重大事故対策等)
 - ・検査状況については、「[点検情報](#)」をご覧ください。
 - ・2022年6月21日、6月24日および6月28日に、5号機補助ボイラ(注2)の試験および検査のため、蒸気の放出を予定しています。この蒸気には放射性物質は含まれていません。なお、試験の進捗等によって日程を変更する場合があります。
 - その他
 - ・2022年6月13日および6月15日の2日間において、低レベル放射性廃棄物(ドラム缶)を輸送するための空コンテナ180箱を、日本原燃株式会社低レベル放射性廃棄物埋設センターから発電所に輸送しました。
- 注1 EPRIとは、米国の電力研究所(EPRI: Electric Power Research Institute)のことで、公共の利益のためにエネルギーと環境面の研究を行うことを目的に設立された非営利研究機関です。米国だけでなく40か国以上の国の企業が会員として参加しています。
- 注2 補助ボイラは、建屋内の空調設備やシャワー、洗濯等の熱源として使用する蒸気を発生させるものです。



EPRI 技術者との情報交換の様子